

住吉・第二十六区富士之越・南部南・第28区 自治会長にインタビュー

今後の高齢社会について、「地域づくりのこと」、「協議体へのメッセージ」、「自治会長としての抱負」などをお聞きしました。

お忙しい中ご協力いただき誠にありがとうございます。



住吉町自治会
久保田規一会長

住吉町は、元三洋グラウンドの跡地が住宅として開発され100世帯の新しい方たちが転入してきました。コロナ禍ではありましたが、旧住人との連携も整ってきています。

この先の10年20年後の住吉町が楽しみになってきました。

第二十六区富士之越自治会では、＜暮らしやすい地域＞を目標に公民館を利用して、日々の活動を行っています。趣味のカラオケや健康体操等を通してコミュニティの輪を作り、子供たちの見守りで元気をもらい、ボランティア活動でお互いを支え合う3世代共生の自治会が目標です。

第二十六区富士之越自治会
篠崎浩志会長



南部南自治会
恩田聖会長

庵の開設から早1年ですね。誠におめでとうございます。南部地区はシニアの方々が大変多く、公民館を交流の場として沢山の方々が利用し、会話や行事を行い心身のケアを進めています。庵が開設した事でより一層に行動範囲が広がり気楽に使える居場所として感謝しています。また、エネルギー消費も減り気候変動への推進にも貢献ですね。

第28区自治会も高齢者だけの世帯や、空き家もだいぶ目立ってきました。これらの課題や諸問題に対処すべく、北中地区協議体と自治会との連携を深めながら、地域社会の福祉の向上に寄与していければと思います。

第28区自治会
竹之内秀作会長



Pick up!
隣組の取組み

東部自治会内での取組み

～隣組の活動で《きずな》深まる！～



講師は、関節トレーニング 認定インストラクターの根岸先生です。
『さぼり筋トレーニング』で身体も元気！！

ある隣組内では、一人暮らしの方のご自宅を使用させていただき、集まりの場が出来ました。メンバー同士『身体の痛み』という共通の悩みがあることが分かり、健康体操を始めることになりました。

お料理が得意なメンバーが、簡単レシピを教えてくれたり、体操の後のおしゃべりも楽しみの一つです♪

編集後記

いこいの家“庵”を立上げてから、一年を迎えようとしております。寒い冬・短い春・猛暑の夏・短い秋が過ぎようとする中、日々どうしたら利用されやすい癒される場所・ゲームのできる場所・趣味の活かされる場所・イベントの充実等を目指して活動・編集に携わっています。「誰でも気軽に立ち寄れる場所です」皆さんふらっと気軽に越し願います。待ってますよー！

北中地区協議体メンバー・H

発行

北中地区協議体（事務局：大泉町社協）

〒370-0523 大泉町吉田2465

電話 0276-63-2294

生活支援コーディネーター

sc@oizumishakyo.or.jp